

## ミヤマキリシマ

九州の火山地帯を彩るミヤマキリシマは、標高 1000m以上の山々に自生する高山植物です。火山活動に特有な亜硫酸ガスや寒冷な気候など、他の植物が育ちにくい環境の中に多く群生しています。

反対に、火山活動が平穏で気候が温暖になると、ヤシャブシやノリウツギに浸食され、亡びてしまうこともあります。ミヤマキリシマツツジは 5 月と 6 月に花を咲かせ、山腹を鮮やかなピンクと紫の模様で彩ります